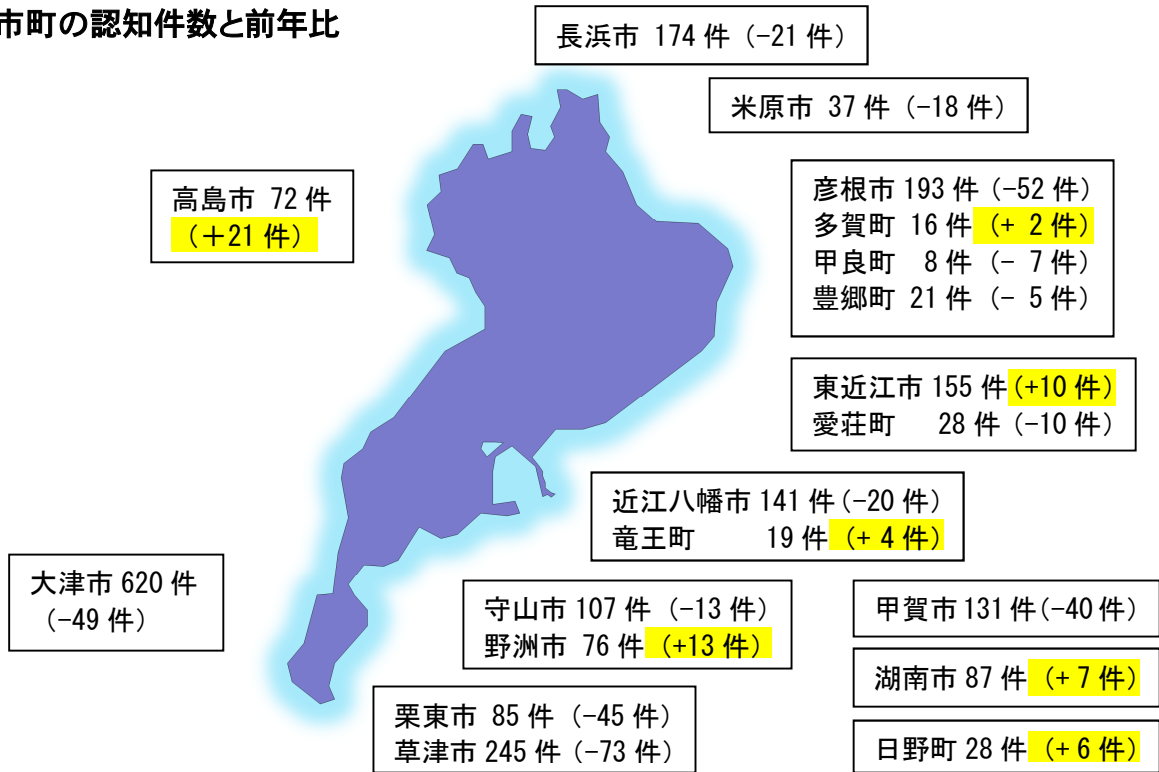




県内の刑法犯認知総数 2,257 件(前年比-284 件 -11.2%)

● 各市町の認知件数と前年比



多発犯罪(80 件以上)

- ① 万引き 379 件 (-74 件)
- ② 自転車盗 343 件 (-70 件)
- ③ 器物損壊 227 件 (-37 件)
- ④ 詐欺 158 件 (-9 件)
- ⑤ 車上ねらい 113 件 (-29 件)
- ⑥ 置引き 84 件 (-3 件)
- ⑦ 暴行 81 件 (+10 件)
- ※ 侵入窃盗 179 件 (-8 件)

犯罪率(人口1万人当たりの刑法犯認知件数)

全国平均「17.9件」 滋賀県「15.9件」 全国平均より高いのは

- ① 豊郷町:28.5件
- ② 多賀町:21.0件
- ③ 草津市:18.2件
- ④ 大津市:18.0件

気になる犯罪(特殊詐欺)

1月~5月の発生は40件(前年比-9件)、被害総額は約5,367万円(前年比-約4,137万円)。高齢者(65歳以上)の被害は29件(約73%)、約4,700万円(約88%)となっています。

5月は「固定電話」による介護保険料の過払い金(還付金)名目としたキャッシュカード詐欺盗等や「メール」による登録料未納、当選金名目とした手口が発生しています。

「だまし文句」としては、固定電話から始まる手口として、市役所職員を名乗り「介護保険料の過払いが〇〇円あります。」と電話がかかってきて

① キャッシュカード詐欺盗

金融機関職員を名乗り「キャッシュカードが使えなくなっています。職員が取りに行きます。」⇒自宅に来た者「カードを入れた封筒に割印をする。」⇒印鑑を取りに行く間に別のカードにすり替えられる。

② 還付金詐欺

金融機関職員を名乗り「ATMコーナーに行ってください。」等と言われATMに誘導され、指示どおり操作することで犯人の口座に振り込んでしまう。

のです。

前年比・増加犯罪 (増加件数順)

- ① 強制わいせつ 26 件 (+13 件)
- ② 傷害・傷害致死 67 件 (+12 件)
- ③ 払出盗 33 件 (+11 件)
- 倉庫荒し 32 件 (+11 件)
- ④ 暴行 81 件 (+10 件)
- 自動販売機ねらい 22 件 (+10 件)
- ⑤ 公然わいせつ 13 件 (+7 件)

お金を支援する電話があれば、すぐに警察へ相談してください。